

## “実質的な変更”（HSコード上4ケタ変更）の例

### 【例1】

材料／部品	HSコード	原産国
A (鉄鉱石)	HS2601	JAPAN
B (石炭)	HS2701	
C (石灰岩)	HS2521	CHINA
D (フェロマンガソ)	HS7202	

⇒

完成品	HSコード
X (ステンレス鋼製パイプ)	HS7304

実質的な変更  
(HSコード上  
4ケタ変更)が  
ある。  
原産国は日本

### 【例2】

材料／部品	HSコード	原産国
A (半導体メモリ)	HS8542	JAPAN
B (CPU)	HS8542	CHINA
C (液晶画面)	HS8471	

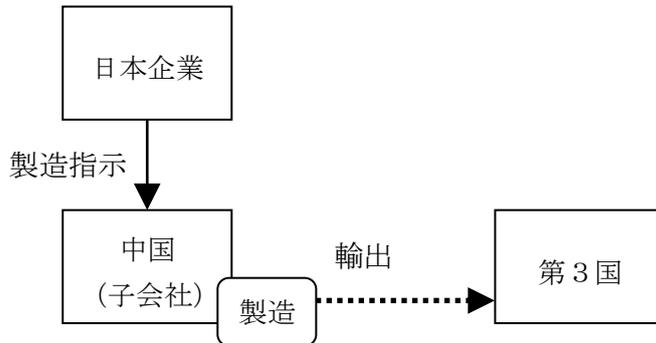
⇒

完成品	HSコード
X (パソコン)	HS8471

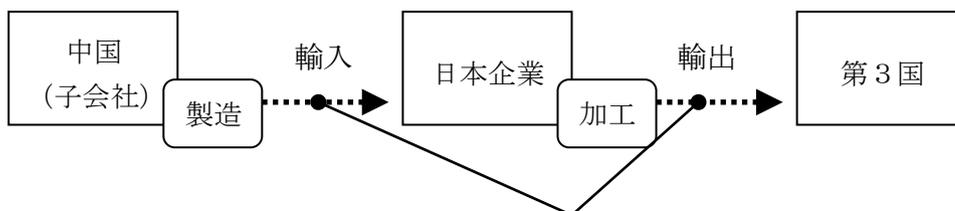
実質的な変更  
(HSコード上  
4ケタ変更)が  
ない。  
原産国は中国

## 日本産とならない例

【例3】 日本企業が中国の現地会社（子会社）に指図して商品を作らせている場合



【例4】 中国の現地会社（子会社）から輸入して加工をするが、HSコード上4ケタが変更にならない場合



※HSコードが変更していない（例2も参照）